

食品リサイクル主な優良事例

食品リサイクルの取組推進のため、県内の優良事例をホームページで情報提供している。

【事例1】徹底した分別による食品リサイクルの推進

スカイビル内にあるレストランから排出された食品残さを専用の冷蔵庫に保管後、市内にあるリサイクル加工センターにおいて再生処理、家畜（豚）の飼料として市内及び他県の養豚農家で利用（一部はその飼料を給与した豚をビル内レストランで提供）

食品廃棄物の種類及び量	食品残さ	270t/年
再生飼肥料の種類及び量	飼料	90t/年
食品廃棄物等排出者	株式会社横浜スカイビル	
廃棄物等再生事業者	武松商事株式会社	
再生物利用者	横浜市内養豚農家 千葉県養豚農家他	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>食品残さ専用の冷蔵庫</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>テナントから搬入された食品残さ内容チェック</p>  </div> </div>		

【事例2】地元農家と連携した食物循環の取組み

社員食堂から出る食べ残し等を廃棄せず、事業場内にある「生ごみ処理機」で全量堆肥化し、これを市内農家へ提供。

そこで出来た野菜の一部を購入して、同食堂メニューの食材等で活用

食品廃棄物の種類及び量	食品残さ(社員食堂調理残さ及び食品廃棄及び残べ残し)	93,000kg/年
再生飼肥料の種類及び量	肥料	16,800kg/年
食品廃棄物等排出者	日本電気(株) 玉川事業場	
廃棄物等再生事業者	同上	
再生物利用者	川崎市内農業者	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>事業所内生ごみ処理機</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>堆肥を利用して出来た野菜</p>  </div> </div>		